

旅立ちの季節 (Graduation Ceremony)

今年もまた、この季節がやってきました。9年生が卒業式……つまり、中学校生活最後の行事にむけて、準備を始める時期です。

ちょうど1年前の式がどんな感じだったかを考えれば、今年もまた間違いなく感動的なものになるでしょう。卒業式がそういう行事になるのは、特に梶原学園の場合、よく理解できます。9年生の多くは、単に中学3年間だけでなく、成長と学びの時期、これまでの人生の大半をこの校舎で過ごしてきたことが、僕にもわかってきたからです。彼らは学園の小学校棟と中学校棟といった建物や、廊下や教室を、きっといつまでも覚えているんじゃないかと思います。そしてもっと大切なことは、記

憶の中で、同級生同士、そしてもちろん先生方とも、お互いにつながっていることです。僕自身としては、この2年間、今の9年生たちを知る機会に恵まれたことをすごく誇りに思っています。

卒業式という、あの特別な行事に再び参加して、彼らを送り出すのをとても楽しみにしています。輝かしい未来がきっとみなさんを待っていることでしょう。どうかお元気で！



ガランとしている9年生教室。この教室だって、卒業していく生徒たちをきっと恋しく思うんじゃないでしょうか……。

(日本語訳：町 ALT 森竹弘喜)